

# がんパスと地域診療連携

～当院でやっていること、そして最近思うこと～

大阪市立総合医療センター 乳腺外科

小川 佳成

(2015. 1.17 堺)

## よいお医者さん

- ・ いつでも診てくれる
- ・ うでが良い
- ・ 何でも気軽に相談できる

---

拠点病院では

初診率、紹介・逆紹介率、在院日数、診療密度、...

外来では、所謂よいお医者さんにはなれない

→ そのかわり、よい体制を作る

# がん診療の主体

入院



外来



診療所



在宅

- がん対策基本法

均てん化、役割分担

- 2025年問題

高齢者、医療費  
急性期病院削減 (35万床→18万床)  
医療機能の分担

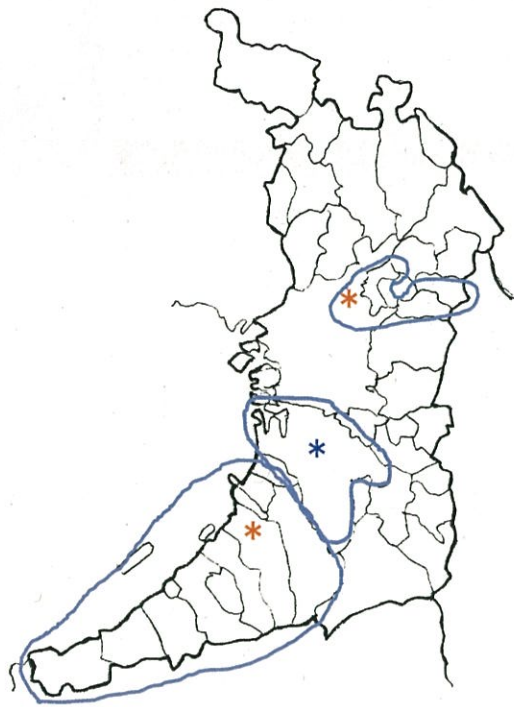
- 2040年問題

75歳以上の高齢者人口

がん拠点病院は2012年までに5大がんの連携パスを整備

拠点病院の医師は地域の連携医と協力してがん診療にあたる

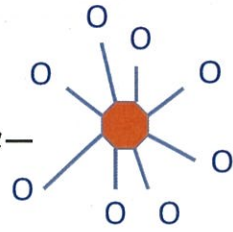
### 3つの運用形態



使うパスは同じ  
地域特性を生かして

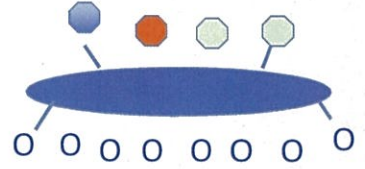
#### 拠点病院中心型

大阪市立総合医療センター



#### 医師会主導型

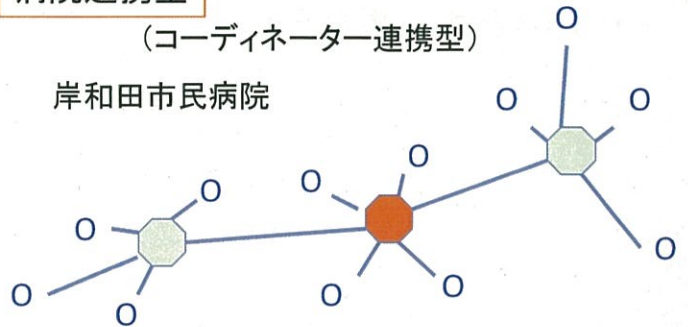
堺市医師会



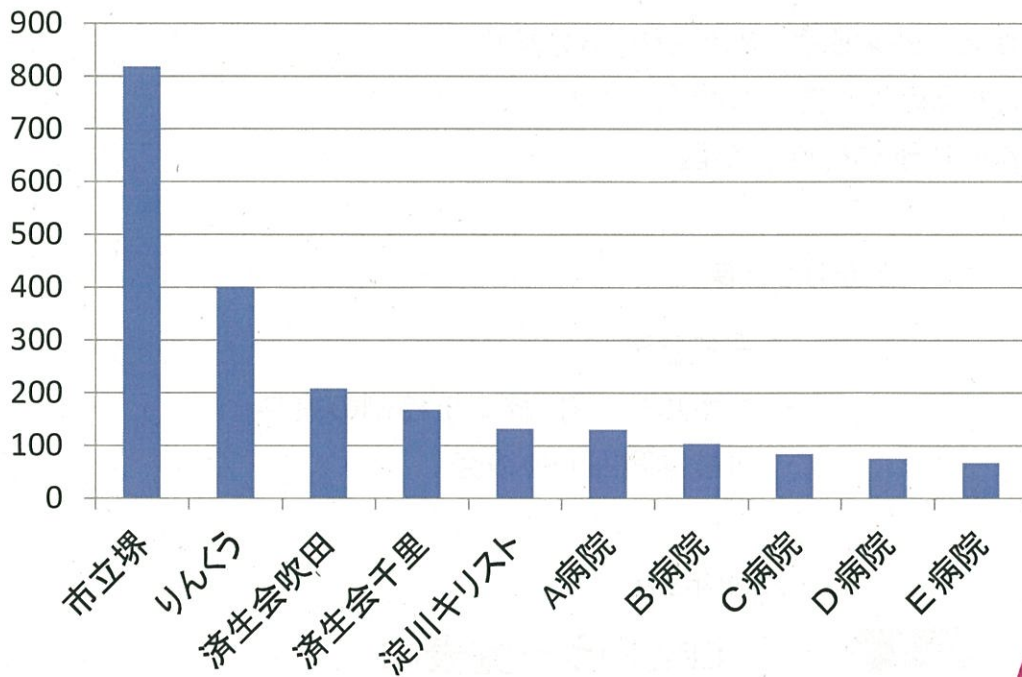
#### 病院連携型

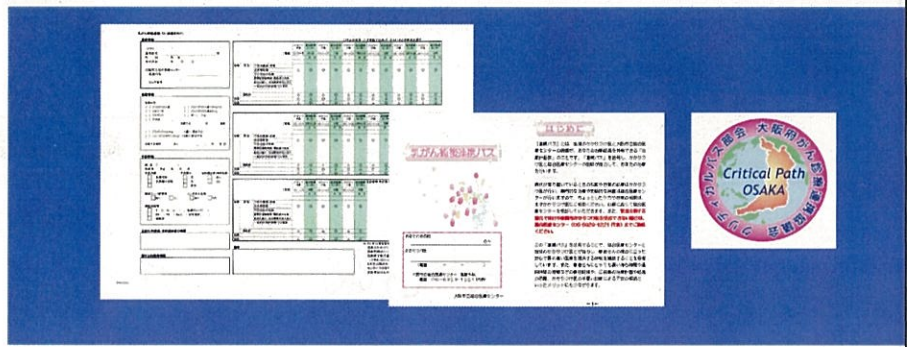
(コーディネーター連携型)

岸和田市民病院



大阪府統一型がん地域連携パス(府指定35施設中上位10施設) 累積件数 (2013. 9)





- ・ 診療連携： かかりつけ機能の強化
- ・ パスとは： 単なる道具

(2007年頃の乳腺外来)

- ・ 溢れかえる外来患者、3時間待ち3分診療
- ・ 必要とする患者に十分な時間が取れない
- ・ 必要な時に予約外受診が困難

かかりつけ医にて



- ・ 一般診療
- ・ 抗ホルモン剤、経口抗癌剤の投与
- ・ 可能な範囲での検査

2008年3月



CPという一覧表に

より詳しい情報共有、不安解消

大阪府統一型  
地域連携パス  
(8分野 17種類)



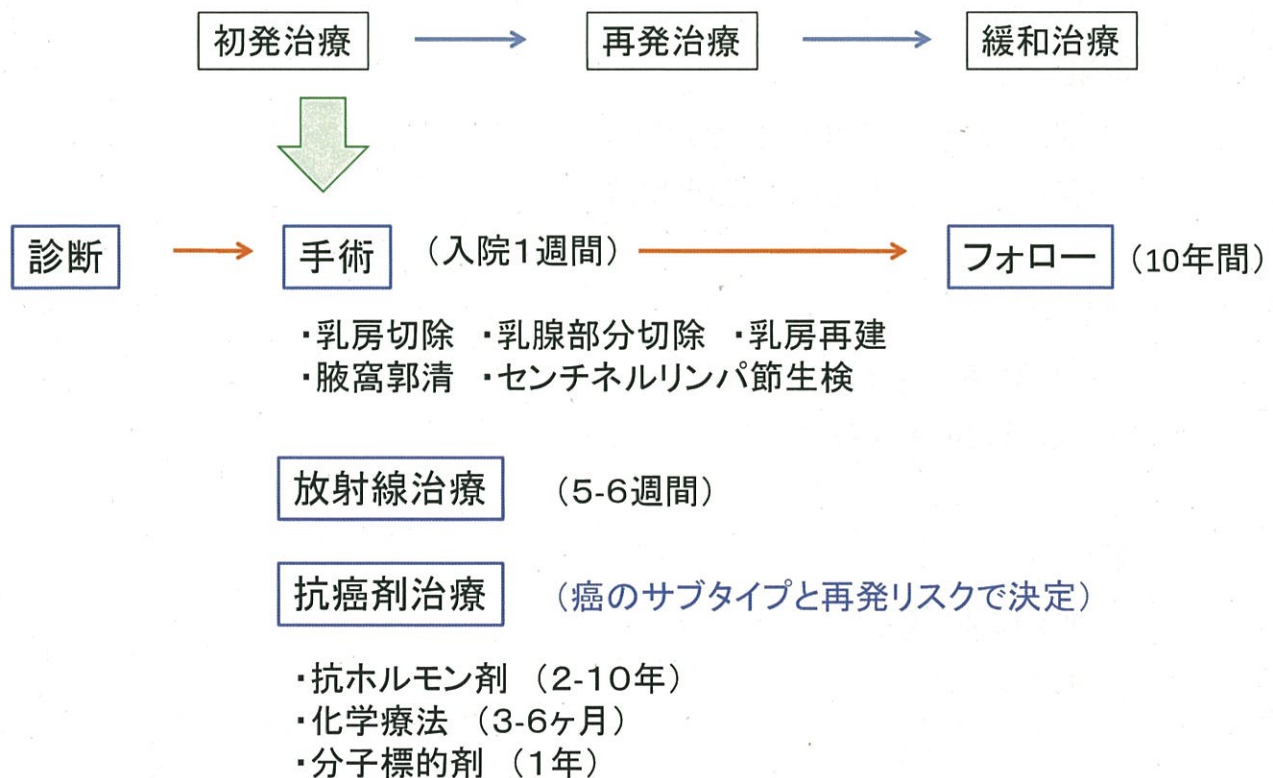
- 肺がんパス (術後経過観察、補助化学療法)
- 胃がんパス (術後経過観察、補助化学療法、ESD後経過観察)
- 大腸がんパス (術後経過観察、補助化学療法)
- 乳がんパス (術後経過観察、補助内分泌化学療法)
- 肝がんパス (治療後経過観察)
- 前立腺がん検査パス (検査後PSA経過観察)
- 前立腺がんパス (術後経過観察、ホルモン療法)
- 膀胱がんパス (TUR後経過観察)
- がん緩和パス (緩和治療)

(当院)

	乳がん	肝がん(内)	胃がん	大腸がん	肝がん(外)	肺がん
導入時期	2008.5	2009.4	2009.6	2009.6	2009.11	2010.7
医療機関数	329	39	33	164	26	23
患者数	687	44	34	254	29	23

(2014.12.31)

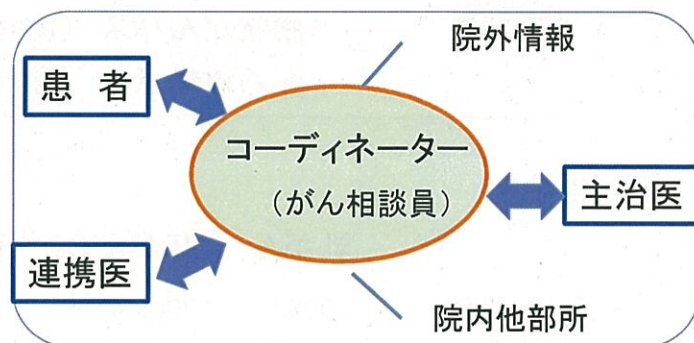
例えば乳がんでは



## 運用手順

### 0. 前宣伝（受付～退院まで）

1. 外来での主治医による説明（10分 → 1分）
2. がん相談員による説明、連携先検索（40分 → 20分）
3. 連携医へ連絡（1分～10分）
4. パス作成（20分 → 10分）
5. がん相談員による再確認（5分）



### 6. (翌月、連携医を受診)

7. 患者、連携医からの問い合わせにがん相談員が対応

## お願いしていること

### (連携医へ)

- ・ 患者の訴えに耳をかたむけて
- ・ 気になることは遠慮なく拠点病院へ

### (患者へ)

- ・ 自分でも気をつけて
- ・ 気になることは口にして

### (病院へ)

- ・ すぐに通じる窓口
- ・ 必ずレスポンス

# 連携パスはチェックシート、単なる道具

乳がん術後連携パス(医師者向け)

患者情報  
 患者氏名: \_\_\_\_\_ 性別: \_\_\_\_\_ 生年月日: \_\_\_\_\_  
 大阪府立総合医療センター 乳癌科  
 カルテ番号: \_\_\_\_\_

治療内容  
 投与内容  
 ( ) アドリアブラスチン ( ) ノルバゾチクス錠10mg×2  
 ( ) フラスター ( ) ノルバゾチクス錠20mg  
 ( ) アロモキシ ( ) UFT ( ) mg  
 ( ) その他: \_\_\_\_\_  
 投与方法: \_\_\_\_\_ 分 単位  
 4週×11回以下 12週×1回以下  
 期間: \_\_\_\_\_ 迄 (年 月 日)

手術情報  
 術名 ( ): \_\_\_\_\_  
 手術日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
 手術内容: \_\_\_\_\_  
 乳癌切除  乳房切除  乳房切除  
 腋窩リンパ節摘出  センネル生体  なし  
 あり  なし  あり  なし

病理診断等  
 T N M p ( / ) 腫瘍グレード: \_\_\_\_\_  
 ER ( ) PR ( ) Her2 ( ) 別添添葉: \_\_\_\_\_  
 転移: \_\_\_\_\_

治療化学療法・放射線治療の履歴

既往および現病歴

10年の経過が一目で分かる

チェック項目は少し

気付いたことを書き込める

「変わらないか」の一言でも結構です、患者の訴えに耳を傾けて

# 連携パスはチェックシート、単なる道具

## 挨拶文

「乳がん術後連携パス」にご協力いただける先生へ

- 対象患者について  
乳がん術後連携パスの対象患者さんは、原則として以下のとおりです。  
 ・ 乳がん治療切除術後  
 ・ 告知済み  
 ・ 放射線治療終了  
 ・ 点滴化学療法終了  
 ・ 術後6ヶ月経過  
 ・ 直近の検査で異常なし
- 診療していただく時期  
術後6ヶ月以降を基本としています。
- かかりつけ医の先生の初回診療日  
患者さんから「連携パス」導入の同意が得られ、(予約)の電話をさせていただきます。予約が必要な場合は、予約の電話をさせていただきます。
- かかりつけ医の先生の初回診療時と毎月診療時  
初回診療時には、患者さんに以下のものを持参していただきます。  
 ・ 乳がん術後連携パス (医師者向け)  
 ・ 診療情報提供書  
 ・ その他の資料一式  
 毎月診療時には、投薬と可能な範囲での検査等をお願いします。  
 別紙1「総合医療センターにおける接治療後フォロー項目」を参考に、可能な検査項目について実施していただければ幸いです。その場合、総合医療センターでの検査を省略します。  
 また、患者さんには「乳がん術後連携パス」(患者用紙)をお渡しし、自己チェックで気になることや日常の健康管理で気になることがあれば、かかりつけ医の先生に相談するよう伝えておりますので、よろしく申し上げます。
- 総合医療センター受診の前に  
総合医療センター定期受診前の診療時には、可能であれば診療情報提供書を記載していただき、患者さんにお渡しください。

センター受診の凡その目安

連携でお願いしていること

すぐに通じる窓口

## 6. バリエーションと対処法

バリエーション	対処法
再発が疑われるとき	症状がなく、差し迫った生命の危険がないと思われるとき 2週間をめぐりに総合医療センター乳癌科受診
	症状がある、または差し迫った生命の危険があると思われるとき 電話連絡ののち総合医療センター乳癌科あるいは救急外来受診
患側上肢の炎症	炎症の治療 抗炎症剤、消炎鎮痛剤の内服 安静
	上記の治療が無効のとき 直近の乳癌科受診
内服薬(内分泌治療薬)による副作用	肝機能障害 2~4週間休薬後、肝機能を再検査し、改善していれば再開 改善しないときは、2週間以内をめぐりに乳癌科受診
	不正出血 産婦人科受診 異常がなければ内服継続
	高脂血症・体重増加 生活改善 改善しないときは、高脂血症治療剤の内服等

- その他  
 ・ 投薬については、基本的にかかりつけ医の先生にお願いしております  
 ・ 投薬間隔は1~3ヶ月毎(かかりつけ医の先生のご判断)でお願いします  
 ・ 副作用等が疑われるときは、先生のご判断で適宜、投薬の中止・再開をしていただいています  
 ・ 投薬終了後の通院間隔はかかりつけ医の先生のご判断でお願いします(できれば3~6ヶ月毎)  
 ・ 5年目以降のかかりつけ医の先生の診療は必要時(3~6ヶ月)にお願いします  
 ・ 総合医療センターでの定期受診は10年目までとしています  
 ・ 定期受診日以外でも必要があれば総合医療センターへ受診を患者さんに案内してください

お問い合わせ先  
 大阪府立総合医療センター  
 電話 06-6929-1221 (代表) 内線 5212  
 担当 青野 (がん相談員)

困った時、迷った時の連絡先

# 連携パスはチェックシート、単なる道具

## 患者用パンフレット

### 退院後の日常生活

からだの調子に自信がいたら、仕事に復帰。外出も旅行も、何でもできます。

### 日常生活で気をつけていただきたいこと

#### <リンパ節腫瘍を受けた方へ>

手術を受けた方の腫瘍は、できる限り負担をかけるまい。

- リンパ節腫瘍は、わきの下のリンパ節をとりすので、リンパ節の数が減り、腫れやすくなります。
- 腫瘍計や電線計を避け、腕の袖口はゆるめにしましょう。
- 注射や採血、血圧測定などもできるだけ反対側の腕でするようしましょう。
- 重い荷物を積んでの自転車の走行は控えましょう。
- 重いカバンや荷物は反対側の腕を避けましょう。
- 重い物の持ち上げは、キヤリアーなどを使うと便利です。

★大塚市の医師がリンパマッサージを行います。

★大塚市でがん治療の際は、リンパ腫瘍科やリンパ腫瘍科の医師が診察します。

### ケガ・ヤケド・手荒れには十分注意を

傷がでると、健康な時より炎症を起こしやすくなります。

- 手や指先が荒れないようにハンドクリームなどを塗りましょう。
- 深爪や生肌されに注意しましょう。
- 靴紐のとき、針を指に刺さないように気を付けましょう。
- ガーゼシートの交換などを行う時は、ゴム手袋をはきましょう。
- 急激な日焼けを避けましょう。

### 総合医療センターの各種窓口・担当者のご案内

#### 医療相談窓口

患者さんが病院に対する不安感や悩み感を持って来院に際して念のため医療相談窓口（1階）で相談をお受けいたします。また、がん診療連携拠点病院として、がんに関する相談もお受けしております。

窓口開設時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

（休日と年末年始を除く）

電話番号：06-6929-1221

内線5254・5259

#### 患者支援担当

患者支援担当は当センターに入院・通院されている患者さん、家族の方が安心して頂く医療・看護が受けられるよう、医師または看護婦などセンター内のスタッフとの連携はもとより、地域の医療・保健・福祉などの各機関と協働・連携をとりながら、より満足度の高い療養生活と充実した日々を送っていただけるよう支援を行っています。

#### 地域医療連絡室

地域医療連絡室では、地域医療機関との医療連携を進め、患者さんに安心して受診していただくため、地域医療機関の先生方と当センター医師とのスムーズな連絡・連携の窓口としての役割を果たしています。

すぐに通じる窓口

## 乳がん術後連携パス

### はじめに

【連携パス】とは、地域のかかりつけ医と大阪市立総合医療センターの医師が、あなたの治療経過を共有できる「治療計画表」のことです。「連携パス」を活用し、かかりつけ医と総合医療センターの医師が協力して、あなたの治療を行います。

病状が落ち着いたときの検査や日頃の診療はかかりつけ医が行い、特別な治療や定期的な検査は総合医療センターが行いますので、ちょっとしたケガや日常の相談は、まずかかりつけ医にご相談ください。必要に応じて総合医療センターを受診していただきます。また、緊急を要する場合は休日や夜間等かかりつけ医を受診できない場合は、総合医療センター（06-6929-1221 代表）までご連絡ください。

この「連携パス」を活用することで、総合医療センターと地域のかかりつけ医とが協力し、患者さんの視点に立った安心で質の高い医療を提供する体制を構築することを目指しています。また、患者さんにとってよりよい治療や通院時間の短縮などの負担軽減や、ご自身の治療計画や経過の把握、かかりつけ医の手厚いケアによる不安の解消といったメリットにもつながります。

あなたの氏名 せん  
かかりつけ医  
（電話）  
大阪府立総合医療センター 乳腺外科  
電話 06-6929-1221 代表

大阪市立総合医療センター

がんの告知後や手術後の心理的な不安を抱える患者さん、家族に対して心理的サポートを行います。医療心理相談を希望される方は医療相談窓口へお申し出ください。

#### リンパ節腫瘍外来

リンパ節腫瘍外来は、リンパ節腫瘍を早期に発見していただくために、医療リンパノット・ラジオセラピーから、正しいケア方法を習得していただき、ご自分でセルフケアができるようになることを目的としています。ケアを行うためには、まず医師の診察を受ける必要があります。治療が必要となれば、医師の指示に従って行います。リンパ節腫瘍外来は、当センターの主治医にご相談ください。

#### 予約センター

予約センターは、がん治療に関するさまざまな検査予約の受付や予約センターでは受付できませんので、直接来院のうえ、主治医に申し出てください。

電話番号：06-6929-3634（予約センター・直通）

#### 予約外受診

必要があれば、予約外診療も受け付けています。受診の際は、診療受付までお問い合わせください。

#### 夜間・休日などの対応

緊急を要する場合、休日や夜間等かかりつけ医を受診できないときは、総合医療センターまでご連絡ください。電話番号：06-6929-1221（代表）

種々の問い合わせ先

## 各時期のチェックが出来る

### 乳がん術後連携パス（1～6ヶ月）

○：必須項目 △：必要時に行います

項目	（術後）		
	かかりつけ医 1か月	かかりつけ医 2か月	かかりつけ医 3か月
診察	下咽の腫瘍治療 進行観察		
	リンパ節腫瘍 検査結果の共有		
	病状経過観察・腫瘍治療の再評価		
	腫瘍の腫れ・服用薬再評価の状況 腫瘍内科・乳腺外科での共有		
検査			
検査			

項目	（術後）		
	かかりつけ医 4か月	かかりつけ医 5か月	総合医療センター 6か月
診察			
検査			
検査			

乳がん術後連携パス（1～6ヶ月）  
医師が年単位で記入する日  
記入日  
医師の氏名・氏名  
リンパ節腫瘍・リンパノット腫瘍

気付いたことを書き込める

最初のページには  
治療内容のコピーを添付

### 自己観察

気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう

項目	（術後）		
	かかりつけ医 1か月	かかりつけ医 2か月	かかりつけ医 3か月
自己観察	腫れが増えているところはないか		
	しこりはないか		
	乳腺のへこみはないか		
検査	乳腺からの異常分泌はないか		
	へこみ、ひまげ、腫らふなど腫瘍に 変化はないか		
	しこりはないか		
その他	乳腺のへこみ、たれはないか		
	乳腺からの異常分泌はないか		
	気になる症状はないか		

自分でも症状に気をつける

### 乳がんと診断された方へ

- この冊子に書かれている内容は、
- がんセンターの医師が治療の説明
- あなたが悩んだときの選べるべき
- です。是非一読ください。



医療センター 乳腺外科

平成23年11月 発行

Arimidex Guidebook - エフティの手引き

これから治療を始める患者さんのために  
アリミテックス錠

服用ガイド - Q&A -

【飲む前にお読みください】  
イを飲むときの注意事項をまとめた  
エフティのすべてのことがわかる  
冊子です。さらに詳しく知りたい場合は担当  
医師にご相談ください。

## 連携パスはチェックシート、単なる道具



○ 再発を見逃すのが不安...

- ・ 定期検査にて無症状のうちに発見された再発、症状が出てから発見された再発の間で、生存率に差がない。
- ・ 診療ガイドラインでは、無症状の患者に対する定期検査は推奨されていない。



- ・ 患者の声に耳を傾けて
- ・ 気になれば、気軽に拠点病院へ

○ 再発と症状

- |                 |                                |
|-----------------|--------------------------------|
| ・局所： 硬結、リンパ節腫大  | ・肝： 倦怠感、黄疸、腹部膨隆                |
| ・肺： 咳、息切れ       | ・脳： ろれつが回らない、歩行時にふらつく、手に力が入らない |
| ・骨： 背中や足の付け根の痛み |                                |

1-2年前から ⇒ 癌との関連は少ない

1-2ヶ月続く、2週間前から増悪 ⇒ 病院へ

○ 連携で投与をお願いする補助療法薬

- ・ 2-3日抜けても大丈夫
- ・ 副作用を疑い、2-4週間休薬し、再開することもあり
- ・ 危急を擁する副作用はほとんど無い
- ・ 副作用の多くは日常生活に支障がでない
- ・ 日常生活に支障がでる程なら、中止や薬剤変更
- ・ 副作用など注意点

UFT：肝機能障害、白血球減少、他剤併用、口内炎、味覚障害

TAM：不正性器出血、関節のこわばり

AI剤：骨粗鬆症、関節痛

LH-RH a：更年期症状

- ・ 骨粗鬆症薬、漢方薬等処方頂いても結構です

○ 困った時の対応は...

- ・ 夜間、休日、急変時 ⇒ 救急外来へ（連絡時に連携患者と伝えて下さい）
- ・ 急変ではないが受診が必要 ⇒ 乳腺外科外来へ  
（連携室での予約時に連携患者で急ぐと伝えて下さい）
- ・ 困った、迷った、聞きたいことがある ⇒ がん相談員へ  
（電話、FAXどちらでも、お気軽に）

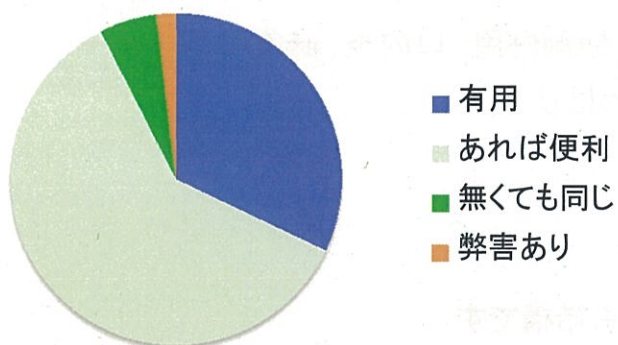
○ 各臓器により個々の留意点は異なるが、基本スタンスは同じ

○ がん治療連携計画策定料(750点)、指導料(300点)、診療情報提供書(250点)

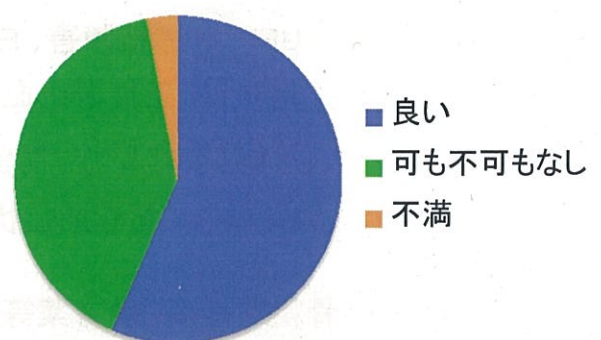
これまでの問題点

- ・ 大きなものは特になし
- ・ 強いて言えば、相性の問題  
X「薬出しているだけ、専門外やから判らんわ」
- ・ お互いに遠慮、三すくみの状態

連携医



患者



色々な対応 ~ 薬出さだけ

骨粗鬆症の治療開始

漢方薬処方

胃カメラ施行

副作用を疑い休薬

婦人科紹介

リンパ浮腫では

腫瘍を気にしている

再発を疑う

眠剤処方

腰痛症

諸検査施行

治療継承が無理との訴え

副作用を気にしている

色々な相談 ~ 薬もらうだけ

細かく病状を記載

検査用紙を貼る

医師のコメント記載

何も記載なし

家のどこかにある

千差万別、  
必要なひとが必要な時に役立てるシステムであれば良い

(これまでの運用数)

	乳がん	肝がん(内)	胃がん	大腸がん	肝がん(外)	肺がん
導入時期	2008.5	2009.4	2009.6	2009.6	2009.11	2010.7
医療機関数	329	39	33	164	26	23
患者数	687	44	34	254	29	23

(2014.12.31)

- 
- ・ 臓器によるばらつき、必要性は？
  - ・ 多すぎて顔が見えない、想いは伝わっているか？
  - ・ 電話が繋がりにくくなっている？
  - ・ 1年ごとで良いかも？

## 高齢化のこと

- ・ 高齢者単身世帯： 99万（1983年） → 414万（2008年）
- ・ 首都圏の高齢者人口： 8%（1983年） → 20%（2010年） → 27%（2025年）  
(国立社会保障、人口問題研究所)

- ・ 外来でも増える高齢お一人様
- ・ 30分の通院が負担、広い病院内の移動が大変
- ・ 入院ならば、90歳のひとの手術も可能

- ・ physician と doctor の違い

New Engl J Med 303:1507, 1980

## 就労のこと

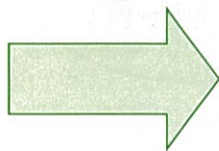
- ・ 悪性腫瘍のため退職： 34%、 廃業： 13% (2004年)
- ・ 新発生患者80万人(20-64歳 26万人、33%) (2008年)
- ・ 働くことに関する相談： 相談員の35% (n=315人、2009年)
- ・ がん対策への要望： 就労相談支援50% (n=1883人、2013年)
- ・ がん診断後の年収： 395万円 → 167万円 (2009年)
- ・ 年収300万円 → 自由になるお金 月5万円

## 当院の就労支援活動

- ・ 産業カウンセラーによるアドバイス (需要:12人/1年間)
- ・ 企業向け就業セミナー (昨年9月、参加企業10社)(年3回予定)

## かかりつけ医の重要性

- ・ 乳癌の治療経過を知っている
- ・ 患者のいつもの状態も知っている



風邪でしょ、二三日様子を見たら・・・

薬出すけど飲み合わせも大丈夫！

ちょっと乳腺外科へ行っておいで・・・

乳癌とは別で、検査しといたほうがええわ！

連携パス、気軽に連携

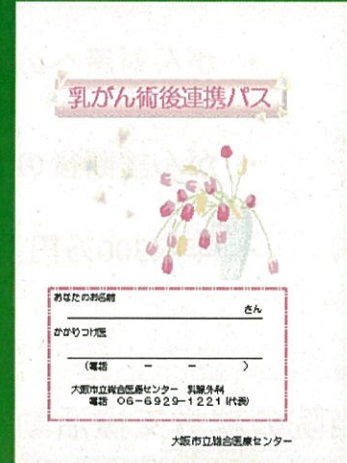
いつかは他の手帳ぐらいに有名に....



母子手帳



お薬手帳



連携手帳

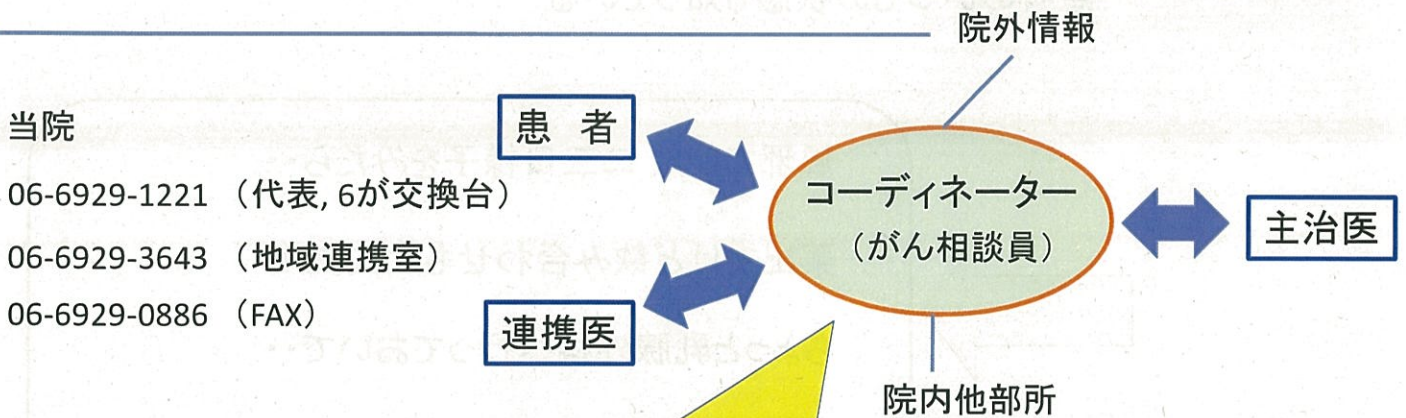
大阪市北ブロック連携パス推進部会（2013～）

済生会中津、北野、住友、淀キリ、当院

医師、看護師、事務職

年2回、連携医との会合

個々の病院だけでなく北ブロックで力を合わせる



迷った時は、遠慮なくご一報下さい！



48 平成26年2月

蘇鉄山登山会

「蘇鉄山」登山認定証

世界測地系  
（海抜基準2000）

北緯 34度 34分 47秒 8772  
東経 135度 27分 41秒 2102

標高 6・85 m、一等三角点のある  
日本一低い山「蘇鉄山」に登頂さ  
れましたあなたのロマンチック精  
神と勇気を称え、記念に登山認定  
証をお渡しします

蘇鉄山



